

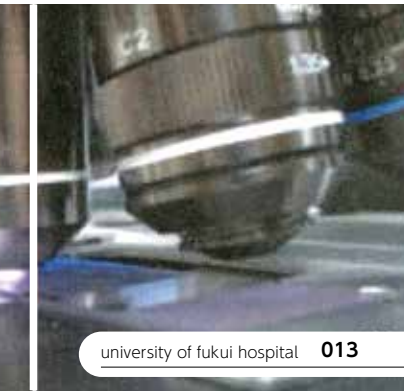
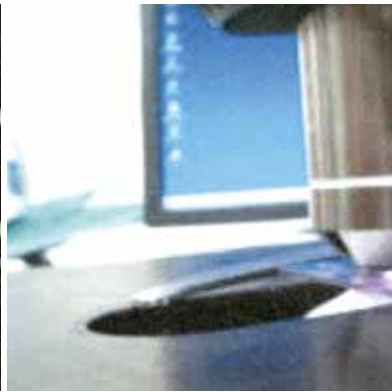
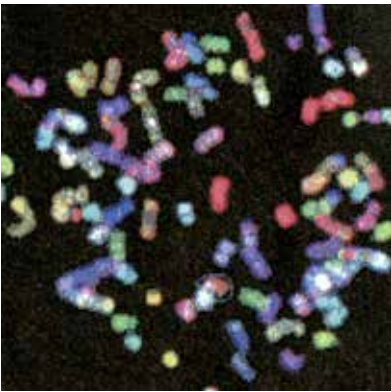
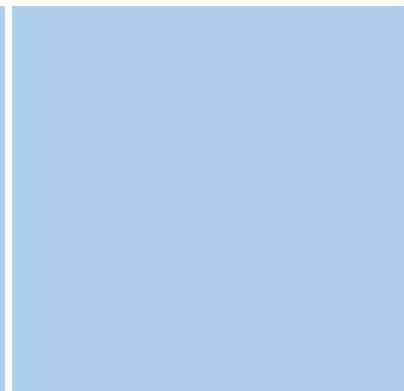
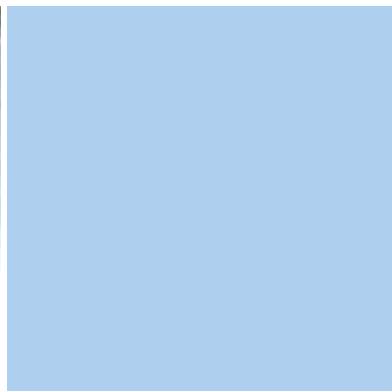
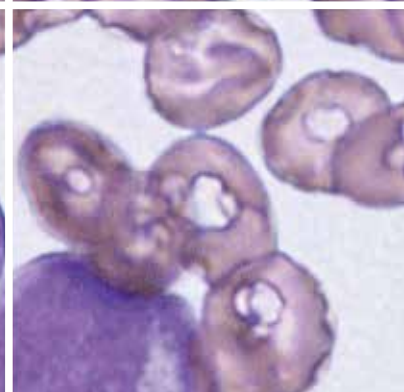
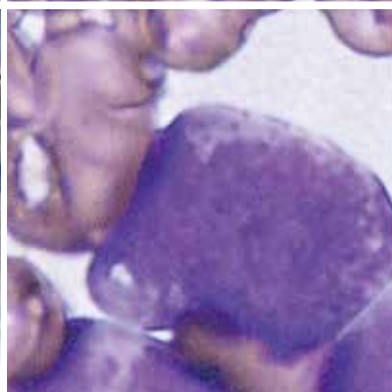
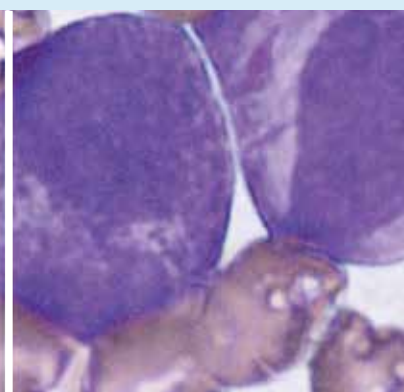
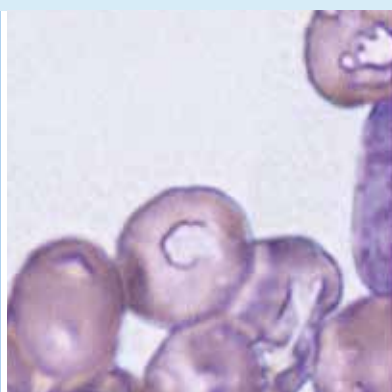
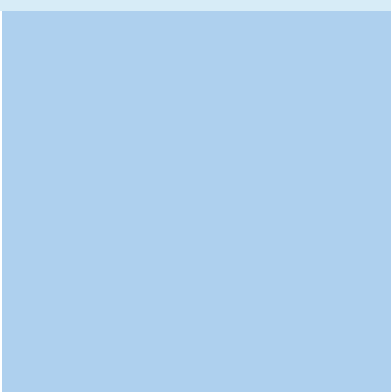
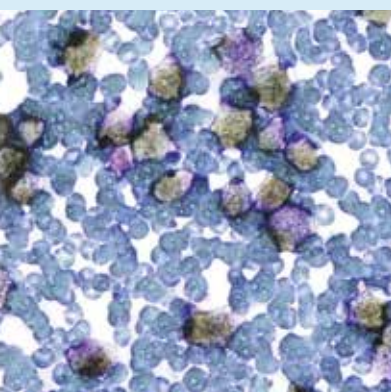
內科部門

- 02 血液・腫瘍內科
- 03 感染症・膠原病內科
- 04 消化器內科
- 05 腦神經內科
- 06 呼吸器內科
- 07 內分泌・代謝內科
- 08 腎臟內科
- 09 循環器內科

02

内科部門

血液・腫瘍内科



血液・腫瘍内科は臓器横断的な分野です。

長期的な全身管理を行う一方、救急的な対処やICU管理にも直面します。オールラウンドな内科医として患者さんのQOLまで含めたトータルケアと、血液・腫瘍の専門医としての十分な症例が経験できます。

血液・腫瘍学は基礎医学と臨床医学が密接に連携しています。

基礎研究の成果が、すぐに臨床の治療や検査方法に反映され、常に新たな世界が切り開かれていきます。そして、その大きなうねり・医学の進歩を最も間近に、驚きをもって体験することができます。

大学院入学・学位取得へのサポートも万全です。

また、世界水準の治療や研究を習得していただくために米国をはじめとする海外留学も積極的にお勧めしています。

JALSG、JCOG等の国内全国規模の多施設共同臨床研究にも積極的に参加し、日本の治療成績の向上へ貢献しています。

しかし難治性の疾患には新たな治療手段が必要です。当科は治験の許認可施設であり、国内わずかな施設でのみ行われている最新の治療に、主治医として関わっていただくことができます。

また皆さんには臨床や研究の現場に立ちながらも、ひとりひとりの自己実現にむけて様々な角度から支援・バックアップを提供していきます。

皆さんが人材の必要となっっている血液・腫瘍内科の分野で、私たちと一緒に働いて下さることを心からお待ちしております。

02 血液・腫瘍内科

科長 (研修統括者)

山内 高弘
出身大学 福井医科大学（平成元年卒）
専門分野 血液学、臨床腫瘍学、痛風

診察内容

血液・特に造血器腫瘍の診断と治療
悪性腫瘍の薬物療法
腫瘍全般のコンサルテーションや大量療法、
造血細胞移植（同種、自家）、
痛風、
特に当科を希望する患者の診療

診療の特色

1. 血液がんの最先端医療（治験・臨床試験を含む）
2. 抗がん薬の専門家による最適・安全な抗がん薬物療法
3. 最新の造血細胞移植療法
4. 痛風、免疫疾患のEBMに基づく診療

研究の特色

造血器悪性腫瘍の新規治療の開発（基礎・臨床両面）
がん細胞の分子病態に基づく抗腫瘍薬の基礎的検討
病型分類に基づく痛風診療の確立と展開

教室について

在院教室員数

男性	7名	● ● ● ● ● ● ●
女性	5名	● ● ● ● ●

特色、雰囲気など：

大きな特色として治療（なおす）中心の最先端の診療、研究を行っています。勤務については主治医－当番医制を導入し不要な拘束はできるだけ避け、自由にのびのびと仕事のできる雰囲気です。上記研究領域以外の疾患の診療も関連病院などで十分経験できます。

教室での環境について：

採用の時期・卒後年数・出身校による区別・差別は一切ありません。

最近12年間の入局数：

年 度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5
男 性	0	2	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0
女 性	1	0	1	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	1

教室員募集について

定 員：12名 出身大学は問いません。

申込締切：病院の締め切りに準ず。

選考方法：面 接

説明会の日時、場所、申し込みの締め切り：

希望者には適宜連絡します。連絡先をご参照下さい。

研修・勤務プログラム

	年数	プログラム	大学院への入学状況
初期研修	1年目	初期研修	原則なし(希望により考慮)
	2年目	同上	同上
	3年目	専門医準備研修可能(希望期間研修)(このコースをとるものは以後1年おくれで進行)	同上
専門医養成コース	3年目	大学病院勤務、一部地域病院・専門病院赴任	受け入れあり
	4年目	地域病院・専門病院赴任	同上
	5年目	5±1年で大学院あるいは専門研修医(両立も可)として専門的診療・研究開始(専門分野は希望聴取の上決定)	同上
	8年目	関連専門医取得	同上

(3年目以降いつからでも、新制度開始以前の方でも可能です。)
(大学での診療・研究を望まない者は8年目以降へ)

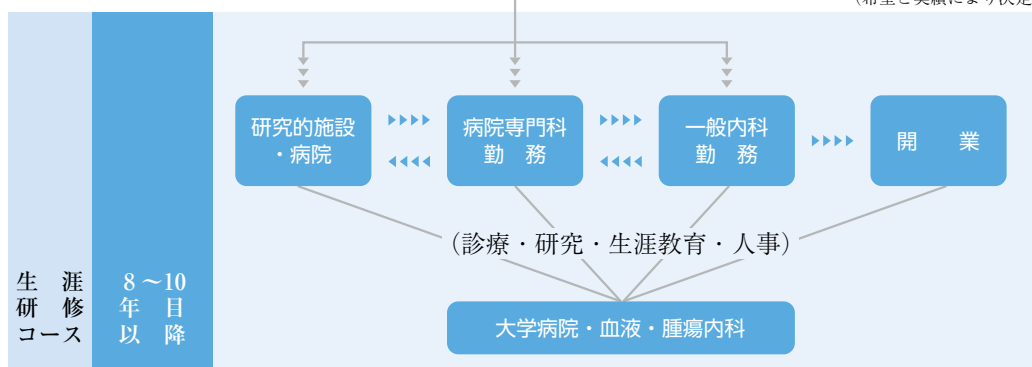
3～5年以降

3～6年間

専門医養成コース

- 1) 実力ある内科医・専門医の育成(1～2年間の内科一般、専門的診療の基礎)
 - ①白血病寛解導入(達成・未達成)
 - ②分子標的薬の使用(達成・未達成)
 - ③幹細胞移植術(達成・未達成)
 - ④血液疾患一般(達成・未達成)
 - ⑤原発不明がんなど固型がんの化学療法(達成・未達成)
 - ⑥病棟でのコミュニケーション、チーム医療の実践(達成・未達成)
 - ⑦カンファレンス参加による知識の習得(達成・未達成)
 - ⑧各種研修会出席による知識の習得(達成・未達成)
 - ⑨内科疾患全般(達成・未達成)
- 2) 専門医の取得(2～4年の内科一般、専門分野の発展的研鑽)
 - [取得必須] 総合内科専門医(学会入会后3年)(達成・未達成)
 - 血液専門医(学会入会后3年)(達成・未達成)
 - [発展的に] がん薬物療法専門医(学会入会后2年)(達成・未達成)
 - 臨床薬理専門医(学会入会后3年)(達成・未達成)
 - 老年病専門医(学会入会后3年)(達成・未達成)
 - 輸血専門医(達成・未達成)
 - 認定痛風医(学会入会后3年)(達成・未達成)
 - 造血細胞移植認定医(達成・未達成)
- 3) 学位の取得(3～6年)(達成・未達成)

(希望と実績により決定)



最終的ポストについては各教室員の希望に添う様、努力します。

- 研究職を希望
- 病院の内容を重視
- 地域を重視
- 開業を希望 など

生涯研修コース
8～10年目以降

	年 数	治 療	検 査
専門医教育プログラム	3年度前半	血液患者を診療し化学療法の理解を深める。外来化学療法に参加する。	骨髄穿刺・骨髄生検など手技を習熟する。形態診断に対し習熟する。
	3年度後半	化学療法管理を自ら行う。	独立して検査を行う。
	4年度	血液疾患の治療を継続しつつ主として一般内科の臨床経験を深める。	
	5年度	血液疾患の治療を継続しつつ主として一般内科の臨床経験を深める。	
	6年度	指導的立場から疾患の理解を深める。	分子遺伝学的診断、表面形質、その他の専門検査やTDMなどに習熟する。
	7年度～	指導医として専門医コースの医師の指導にあたる。	

関連病院について

病院名	所在地	規 模	特色など	社会保障の有無
福井赤十字病院	福井市	600床	福井市を代表する総合病院	有
福井県立病院	福井市	809床	本学の教育病院、福井県の基幹病院	有
福井県済生会病院	福井市	460床	全国レベルで評価の高い先進的病院	有
独立行政法人 国立病院機構 金沢医療センター	金沢市	554床	金沢市の伝統ある国立法人総合病院	有
独立行政法人 国立病院機構 敦賀医療センター	敦賀市	247床	本学を中心とした嶺南の中核病院	有
独立行政法人 国立病院機構 あわら病院	あわら市	172床	あわら市周辺の中核病院、細胞治療・移植治療の臨床研究も行う	有

倉敷中央病院	倉敷市	1,172床	西日本最大の総合病院・血液内科へ派遣	有
福井総合病院	福井市	315床	本学出身者も多い、福井市内の総合病院	有
杉田玄白記念 公立小浜病院	小浜市	456床	若狭地域の代表的中核病院	有
市立敦賀病院	敦賀市	332床	敦賀市の代表的中核病院	有
舞鶴共済病院	舞鶴市	300床	京都府北部、嶺南の中核病院	有

その他：市立長浜病院、林病院（越前市）、坂井市立三国病院（坂井市）、織田病院など（順不同）

留学先

1. NIH, Laboratory of Molecular Pharmacology
2. MD Anderson Cancer Center (Texas)
3. St. Jude Children's Research Hospital (Tennessee)
4. Cleveland Clinic (Ohio) など

認定医・
指導医の
取得状況

診療科等名	職名	氏名	認定医指導医等の名称
血液・腫瘍 内科	科長 教授	山内 高弘	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本血液学会専門医・指導医 日本老年医学会認定老年病専門医・指導医 日本プライマリ・ケア連合学会認定医 日本がん治療認定医機構暫定教育医・がん治療認定医 日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医 日本臨床薬理学会指導医 米国内科学会上級会員（FACP） 日本痛風・尿酸核酸学会認定痛風医

診療科等名	職名	氏名	認定医指導医等の名称
血液・腫瘍内科	講師	細野奈穂子	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本血液学会専門医・指導医 日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 造血細胞移植認定医 日本輸血・細胞治療学会認定医
	副科長 講師	根来 英樹	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本血液学会専門医・指導医 日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医
	助教	松田 安史	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本血液学会専門医 日本輸血・細胞治療学会認定医
	助教	森田美穂子	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本血液学会専門医 日本痛風・尿酸核酸学会認定痛風医 日本輸血・細胞治療学会認定医

就労上の
配慮

男女問わず産休・育休の取得は可能です。
ご家庭の状況に応じ、時短勤務も可能です。

連絡先

根来英樹 (enegoro@u-fukui.ac.jp)

または教授室 (tyamauch@u-fukui.ac.jp) TEL (0776-61-8343) まで